

赤字団体への転落回避

平成17年度～21年度の行財政改革の取り組み

市では、これまでも行財政改革に取り組み、経費削減に努めてきました。しかし、国からの補助金や地方交付税の大幅な減額により、かつて経験したことのない危機的な財政状況に陥っております。このため短期間で集中的に行財政改革を進める中、改革プランを作りました。本年度においては、現在の事務事業をすべて見直し、民間経営の視点も取り入れながら、あれかこれかといったサービスの「選択」と「集中」により、赤字体質からの脱却を目指します。

基本方針

- ① 少数精鋭の行政経営を目指します
- ② 市役所と市民との役割分担を見直します
- ③ 市役所と地域の協働による地域経営を目指します
- ④ 市民にわかりやすく公表します

策定までの経過

平成17年5月～18年1月
石狩市行政改革懇話会※において審議(計8回)

※石狩市行政改革懇話会
石狩市の行政改革の推進について必要な事項を調査審議する審議会の一つで、17年度は市民9人で構成され、18年1月には、集中改革プラン(素案)について市長に提言しました。

18年2月～3月
パブリックコメントを実施

5人の方から計11件の意見提出がありました。一部の意見については、今後個別の計画・指針等を策定する際に、参考とさせていただきます。

18年3月
石狩市行政改革推進本部
(本部長:市長)にて決定

赤字団体とは?

市の赤字額が一定規模(約30億円)を超えると再建団体となり、国の指揮監督下に置かれ、市の独自事業が大幅に制限されることとなります。

赤字体質とは?

左ページの表のとおり、合併前の旧石狩市の平成16年度決算では、歳入が273億2千万円、歳出が273億1千万円で、差し引き1千万円の黒字です。

しかし、歳入には平成15年度からの繰越金1億6千万円、積立金の取り崩し額2億1千万円が含まれているため、実質的には3億6千万円の赤字になります。

このように、実質的な赤字が続くことを赤字体質といい、本市はまさにこの状態に陥っているといえます。

問合せ

■行財政改革担当 ☎72-3633 ☎75-2275

✉g-keiei@city.ishikari.hokkaido.jp

■プラン内容

取り組み事項	目 標	H17	H18	H19	H20	H21
(1) 事務事業の見直し	事務事業のゼロベースからの構築 ※平成18年度事業について、事務事業の分類を実施	着手	分類	実施	→	→
	政策・施策評価システムの構築 ※事務事業レベルから政策・施策レベルの評価へ		着手	作成	実施	→
(2) 民間委託等の推進	民間委託等に関する指針の策定	着手	策定	施行	→	→
	指定管理者制度等の推進 ※平成17年10月1日現在で381ある公の施設のうち70%以上を指定管理者制度に移行	実施	→	→	→	→
(3) 定員管理・人事管理の適正化	職員数の削減 ※平成17年4月1日現在の職員数591人を平成22年4月1日現在で516人に削減(純減率13%)	着手	実施	→	→	→
	人事評価制度の導入		着手	試行	→	実施
	人材育成基本方針の策定	着手	策定	施行	→	→
	部局の削減 ※部局の数を現在の9部からおおむね7部以下に削減		着手	実施	→	→
(4) 給与の適正化	職務・職責に応じた給与 ※国の新たな給与制度に準拠し、現在の8級制から6級制に移行		着手	実施	→	→
	枠外昇給の廃止		着手	実施	→	→
	昇任・降任制度の見直し ※課長職昇任試験制度の見直しなど		着手	実施	→	→
	勤勉手当への成績率の導入 ※人事評価を勤勉手当の成績率に反映		着手	試行	→	実施
	管理職手当の定額化		着手	実施	→	→
	時間外勤務手当の縮減 ※時間外勤務時間を現行の2分の1に縮減		着手	実施	→	→
	特殊勤務手当の見直し	着手	→	実施	→	→
(5) 第三セクターの見直し	外郭団体に関する指針の策定	着手	策定	施行	→	→
(6) 経費節減等の財政効果	財政健全化計画等の策定		策定	施行	→	→
(7) 地域協働の推進	集会施設の譲渡	着手	→	→	実施	→
	協働による排雪制度の創設 ※市民・事業者・市の協働による排雪制度の創設	着手	→	創設	施行	→
	自治基本条例の制定		着手	制定	施行	→
	市職員の地域協働指針の策定		着手	策定施行	→	→

今後はこのプランをもとに行政改革を積極的に進めていく一方、市民の皆さんのご意見も取り入れながらプランを適宜見直し、定期的に進捗状況を公表していきます。

なお、プランは市役所1階情報公開コーナー、図書館で閲覧できるほか、市ホームページでもご覧いただけますが、配付をご希望の方は、行財政改革担当までご連絡願います。

また、ご意見・ご提言については、随時受け付けていますので、住所・氏名・電話番号等を明記の上、郵送・ファックス・Eメール等でお寄せください。

石狩市の平成16年度決算

(単位:億円)

区 分		金 額
歳 入	入	273.2
	うち繰越金	1.6
	うち積立金取崩し額	2.1
歳 出	出	273.1
	差 引	0.1
	繰越金等を除く	▲3.6